

2026年7月29日

AgileLeap のサービスメニューを強化！ プロジェクト管理プラットフォーム「Techkan」の提供を開始 ～AI 開発時代に、“誰でも実践できる”アジャイル開発を～

アドソル日進株式会社の 100%子会社であるアドソル・アジア株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 高橋和司、以下:アドソル・アジア)は、このたび、プロジェクト管理プラットフォーム「Techkan(テックカン)」の提供を開始しますので、お知らせいたします。

Techkan は、アドソル日進グループのアジャイル開発特化型サービス「AgileLeap(アジャイルリープ)」を支えるプロジェクト管理プラットフォームとして、プロジェクトの見える化と継続的改善を支援し、アジャイル開発の導入と実践を後押しします。



本リリースのポイント

- ・ アジャイル開発特化型サービス「AgileLeap」のサービスメニューを強化し、プロジェクト管理プラットフォーム「Techkan」を提供開始
- ・ 直感的な UI と運営ガイドにより、“誰でも実践できる”アジャイル開発の導入へ
- ・ AI 機能により「意思決定ドリブン開発」に伴走し、開発生産性の最大化を支援

1. 背景:AI 時代におけるアジャイル開発の重要性

システム開発は「人がコードを書く」から「AI と協働して開発する」時代へと移行し、開発スピードは飛躍的に向上しています。この開発スピードを生かして、市場やニーズの変化へ迅速に対応するため、開発と改善を短いサイクルで繰り返すアジャイル開発への注目が集まっています。

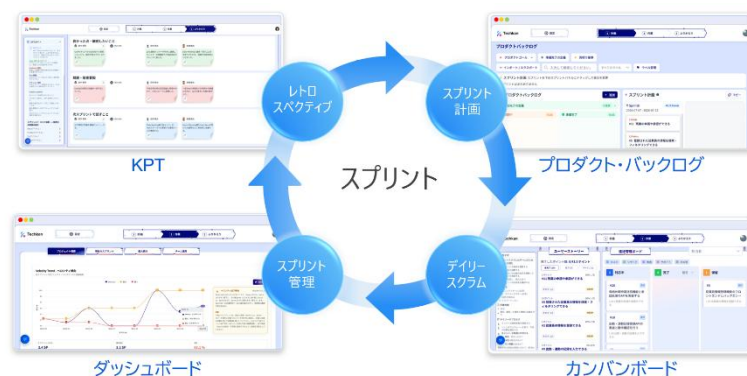
アドソル日進グループは、2024 年 7 月よりアジャイル開発特化型サービス「AgileLeap」を提供し、企業の IT システム高度化や新規サービス創出を支援してきました。

一方で、開発現場においては、複数ツールを横断したプロジェクト管理の煩雑さや、アジャイル経験を前提としたツールの使いにくさといった課題が依然として存在しており、アジャイル開発の導入・定着には一定のハードルがあります。

こうした課題を解決し、誰もがアジャイル開発を実践できる環境を実現するため、このたび、AgileLeap のオプションメニューとして、プロジェクト管理プラットフォーム「Techkan」の提供を開始します。

2. プロジェクト管理プラットフォーム「Techkan」の概要

Techkan は、アドソル日進 OB が設立し、アジャイル・AI に強みを持つベトナムの IT 企業 Techzen(テックゼン)社が開発した、バックログ、タスク、進捗などのプロジェクト情報を見える化し、アジャイル開発における迅速な意思決定と継続的な改善を支援するプロジェクト管理プラットフォームです。



プロジェクトの状況を一元的に把握

(1) Techkan の特長

① 誰でもすぐに使いこなせる「直感型ツール」

プロジェクト管理未経験者でも迷わず使い始められる直感的な UI を採用。実際の業務フローに沿って画面や機能を設計しているため、操作を通じて自然にアジャイルの進め方を理解できます。さらに、バーンダウンチャートなどの可視化情報は自動生成され、複数ツールを使い分けることなく、プロジェクト全体の状況を一元的に把握できます。

② 実践力が身につく「アジャイル運営ナビゲーション」

各イベントの進め方をガイド機能として組み込み、「何をするか」だけでなく「どのように進めるか」まで支援します。これにより、経験者への教育・運用負担を軽減するとともに、チーム全体の運営力を底上げし、ツール導入にとどまらない“実践できる組織”への変革を促進します。

③ セキュアな AI 活用環境が支援する「意思決定ドリブン開発」

利用する AI エンジンをお客様自身で選択でき、自社のセキュリティ要件やガバナンスに沿った AI 活用が可能です。AI がユーザーストーリーやタスクの作成、進捗サマリの生成、プロジェクト分析を支援することで、情報整理の負担を軽減。チームはデータに基づく迅速な意思決定に集中できるようになり、継続的な改善と開発生産性の向上を実現します。

(2) 提供体制

Techkan は、アドソル・アジアに加え、アジャイルコンサルティングを手掛ける Agility Design(アジリティデザイン)株式会社を通じて提供します。また、アドソル・アジアと Techzen が導入・運用コンサルティングをあわせて提供することで、導入から定着まで支援します。

3. エンドースメント

■Agility Design 株式会社 代表取締役 中野 安美 様

AI の急速な進化により、システム開発だけでなく、ビジネスや業務プロセスそのもののあり方が見直されています。こうした変化に迅速に対応するため、アジャイルの重要性はますます高まっています。一方、スクラムは理解しやすい反面、チームで実践・定着させることは容易ではありません。私たちは、これまで培ってきたアジャイルの知見を活かし、Techzen とともに Techkan を作り上げてきました。「アジャイルの型」を組み込んだ Techkan を通じて、チームの対話とコラボレーションを促進し、より迅速に価値を生み出せるチームづくりと、その先にある組織力の向上や組織変革を実現してまいります。

4. 販売開始日

2026 年 8 月 1 日

5. 詳細 URL

<https://adniss.jp/sol-top/techkan.html>

6. 会社概要

■ アドソル・アジア株式会社

代表者：代表取締役社長 高橋 和司

所在地：東京都港区港南4-1-8 リバーヂュ品川5階

U R L：<https://adniss.jp/profile/corporate/adsolasia.html>

■ Techzen Co., Ltd.

代表者：代表取締役社長 LE DUY LINH(レ・ユイ・リン)

所在地：03 Floor Toa nha in bao,No.6-Tran Phu,Da Nang City, Viet Nam

U R L：<https://techzen.vn/ja/home-ja/>

■ Agility Design 株式会社

代表者：代表取締役 中野 安美

所在地：東京都中央区銀座 6-13-9 GIRAC GINZA8F bizcube

U R L：<https://www.agilitydesign.jp/>

以 上

(関連サービス)

企業変革ソリューション「LeapX(リープクロス)」ご紹介サイト

<https://adniss.jp/leapx/>

アジャイル開発特化型サービス「AgileLeap」ご紹介サイト

<https://adniss.jp/leapx/agileleap.html>

■ サービスに関するお問い合わせ先：

アドソル・アジア株式会社

TEL(アドソル日進グループ代表):03-5796-3131 e-mail: sales@adsol-asia.jp

※ 本リリースに記載された内容は、**発表日時点の情報**です。その後、サービス提供状況や仕様などが変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※ その他会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。
なお、本文中において TM、®マークの一部を記載しておりません。